

2025 年 9 月 16 日

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社

**プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社
前田康一郎を新代表取締役社長兼 CEO に任命
2025 年 9 月 16 日付で就任**

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社（以下、「当社」）は、2025 年 9 月 16 日付で前田康一郎の代表取締役社長兼最高経営責任者への就任を発表いたします。

今回の人事は、事業の継続性とさらなる発展を見据えた後継計画の一環であり、当社の持続的成長に向けた重要な節目となるものです。

前田は、日本およびアジア太平洋地域において、機関投資家営業、ポートフォリオ運用、資金調達の分野で 30 年以上の豊富な経験を有しており、直近ではドイチェ・アセット・マネジメント（DWS）にて執行役員兼オルタナティブ投資スペシャリスト部門アジア太平洋統括を務めてまいりました。これまでに三井不動産、モルガン・スタンレー、PGIM におけるリーダー職を歴任し、慶應義塾大学において学士号およびペンシルベニア大学において修士号を取得しています。

前任の板垣均は今後、代表取締役会長として新たな役割を担います。2007 年 10 月より当社を率いてきた板垣は、18 年間にわたり日本事業の拡大と顧客との信頼関係の強化に大きく貢献してきました。

東京を拠点とする前田は、プリンシパル・ファイナンシャル・グループのアジアパシフィック・中東担当プレジデントのトーマス・チョンに直接報告し、日本市場における成長戦略と顧客エンゲージメントを統括します。トーマス・チョンは次のように述べています。「前田氏のプリンシパルへの参画を心より歓迎いたします。同氏の深い機関投資家ネットワークと戦略的思考は、日本市場における当社のさらなる成長に大きく寄与すると確信しています。また、新たな役職においても卓越したリーダーシップを発揮し続ける板垣氏に、心より感謝申し上げます。」



プリンシパル・アセット・マネジメントについて

プリンシパル・アセット・マネジメントは、パブリック・プライベート市場を問わず、あらゆる資産クラスにおける運用能力を有し、投資専門家が独自の視点で資産運用に取り組み、顧客の投資目標達成を支援するソリューションを提供しています。現地の知見とグローバルな視点を融合させることで、世界 80 以上の市場において 1,100 を超える機関投資家に対し、独自性のある魅力的な投資機会を創出しています¹。Principal Financial Group® (Nasdaq: PFG、本社アイオワ州デモイン)のグローバル投資ソリューション事業であり、運用資産総額 5,796 億ドル¹を管理しています。また、13 年連続で、「Best Places to Work in Money Management（資産運用業界で最も働きがいのある会社）」²に選出されています。

【注釈】

¹ 2025 年 6 月 30 日現在

² Pensions & Investments 誌、2024 年 12 月

プリンシパル・グローバル・インベスターズ株式会社 (<https://www.principalglobal.jp>)

金融商品取引業者登録番号：関東財務局（金商）第 462 号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会

一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 第二種金融商品取引業協会